

教材・支援機器活用実践事例【ICT】

授業の振り返りのための ICT 活用 「Kahoot! を利用した本時の振り返り」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・高等部3年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> ・集中が持続しにくく、注視することが難しい。 ・興味関心のあるものに関しては、ある程度の時間集中して活動に参加することができる。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	生活単元学習
	単元(題材)名	「身近な町を調べよう」
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友達に住んでいる町の様子を知り、その共通点と相違点を見つけることができる。 ・学習した内容をクイズにして友達とやり取りを楽しむことができる。
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	<ul style="list-style-type: none"> ●タブレット端末 ・アプリ「Kahoot!」 
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○その日に学習したことを確認することができる。</p> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズ形式を取り入れた学習により、課題への興味を高められるようにする。 ・事前に複数のイラストなど用意したことで、クイズに使うイラストも楽しく選ぶことができるようにする。 ・簡単な操作でクイズに加工できることで、内容の理解に時間がかけられるようにする。
	材料・作成方法等	タブレット端末
子どもの変容や評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム形式で楽しく学習に取り組むことができ、授業の後も、もっと問題を解きたいという意欲を感じることができた。 	